

「ひまわり迷路」準備着々

新温泉で
25日開幕 今年のかかしも設置

新温泉町宮脇の休耕田を活用した迷路イベント「但馬牛とひまわり迷路の夏」（八田地区活性化委員会主催）が、25日に開幕する。昨年に続き2回目の開催。ヒマワリは1週間ほど前に開花し始めた。開催期間中に満開を迎える見込みで、主催者はイベントに向けた準備を着々と進めている。ヒマワリ畑を舞台にした迷路は、地区のにぎわい創

出などを目的に開催。今春、計33㍏の休耕田に約2万粒の種をまいた。今年も耕畜連携の取り組みとして町内業者に協力を得て、但馬牛3頭の放牧を行う。今年は新たに、かかしコンテストを開催。事前に応募があった約30体のかかしをヒマワリ畑の横に展示する。同イベントは25日～8月2日の9日間。初日は浜坂高ダンス部などが開幕を彩

る。期間中は写真や短歌のコンテストなどが催されるほか、同校美術部が手掛けた写真撮影用の顔出しパネルが設置される。18日にはヒマワリ畑近くで、住民3人が個性豊かなかかしの設置作業に汗を流した。同委員会の副代表で八田地区公民館の中村智洋館長（67）は「昨年よりもパージョンアップした。たくさんの方に来ていただきたい



ヒマワリ畑でかかしの設置作業を進める地域住民。1週間後には花が見頃を迎える見込み。18日、新温泉町宮脇

て、地区の活性化につながる」と期待した。開園時間は午前10時～午後4時。入場料は中学生以上500円、小学生300円、乳幼児は無料。（安部航太）